

## EXM PSP デジタル・イメージングプレート・スキャナー

### 【禁忌・禁止】

- ・ イメージングプレートは、患者の口腔内へ入れる前に必ず付属の未使用の使い捨て衛生カバーに入れること。[交差感染]
- ・ 患者がイメージングプレートやその一部を飲み込んだ場合には、直ちに専門医に相談すること。飲み込まれたイメージングプレートは除去すること。
- ・ 患者がイメージングプレートを噛んで破損した場合は、大量の水で口腔内を洗浄すること。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 《形状・構造》

本品は、本体(下図参照)、イメージングプレート(光輝尽性蛍光板)、イメージングプレートの使い捨て衛生カバー、イメージングプレートの保護カバー、ACアダプタ、USBハブ、USB2.0コード、クリーニング用プレート、イメージングプレート保護箱、ネットワークケーブルから構成されている。

#### 本体



#### 《電気的定格》

- ・ 本体: DC12V、定格電流: 5A
- ・ ACアダプタ接続時: AC100V、50/60Hz、60VA

#### 《原理》

イメージングプレート(光輝尽性蛍光板)は、その性質としてX線量に応じたエネルギーを蓄積し、その光輝尽性発光体にレーザー光が照射されると蓄積されたエネルギー量に比例して発光する。光輝尽性発光体を塗布したイメージングプレート(光輝尽性蛍光板)でX線撮影を行い、それを本品においてレーザー光を走査照射し、得た画像情報をデジタル信号に変換し、さらにコンピュータ(本品には含まない)へ出力する。コンピュータのモニターでは、撮影されたX線撮影画像が表示される。

### 【使用目的又は効果】

輝尽性蛍光板に蓄像したX線画像をレーザービームの走査で取り出し、コンピュータ処理した画像情報を診療のために提供する。

### 【使用方法等】

詳細は、取扱説明書を参照すること。

#### 1) 使用前準備

1. USBハブをパソコンのUSBポートに接続する。
2. USB2.0コードを本体背面のUSBケーブル接続口とUSBハブ間

に接続する。

3. ACアダプタの電源コードを商用電源に、ACアダプタの出力コードを本体背面の電源コード接続口に接続する。
4. 本体のイメージングプレート・スロットのプレートガイドスロット幅を使用するイメージングプレートと同じサイズに調整する。

#### 2) X線撮影

1. 使い捨て衛生カバーで被われたイメージングプレートを患者口腔内の撮影場所に置く。
2. X線撮影をする。
3. 患者口腔から使い捨て衛生カバーで被われたイメージングプレートを取り出す。
4. 衛生カバーからイメージングプレートを取り出す。(使用した衛生カバーは廃棄する。)
5. イメージングプレートを保護カバーに入れる。

#### 3) 操作(曝露したイメージングプレートのスキャン)

1. 本体の電源ボタンを押して電源をONする。(ディスプレイに「APIXIA」が表示され、続いて「READY TO SCAN」が表示される。)
2. X線撮影したイメージングプレートを保護カバーから取り出し、本体上部のイメージングプレート・スロットに挿入する。(イメージングプレートが挿入されると、自動的にスキャンする。スキャンが完了するとディスプレイに「READY TO SCAN」が表示され、イメージングプレートは本体下部に排出される。)
3. 他にX線撮影したイメージングプレートがあれば、それらについて手順2.を繰り返す。

#### 4) 終了

### 【使用上の注意】

詳細は、取扱説明書を参照すること。

付属品のACアダプタ以外のACアダプタを本品に接続しないこと。

本品の周辺で可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。

付属品以外のイメージングプレートを使用しないこと。イメージングプレートは本品に適合した製品を使用すること。傷の付いたイメージングプレートを使用しないこと。[画像誤読の原因]

イメージングプレートを折り曲げたり、除菌剤に浸したり、滅菌しないこと。

イメージングプレートを患者の口腔内または唾液等に接触させないこと。必ず付属の専用使い捨て衛生カバーを被せること。

撮影完了後、イメージングプレートは保護カバーに収納して保管すること。

本体に水・除菌液等の液体を流し込まないこと。[故障]

本体のUSBコネクタには、付属のUSBケーブル以外を使用しないこと。

濡れた手で電源コードを抜き挿ししないこと。[感電]

使用中、少しでも異常を感じたら使用を中止して、販売店まで連絡すること。

本品に落下等の強い衝撃を与えないこと。

製品等を廃棄する場合は、特別管理産業廃棄物の許可業者に運搬または処分を委託すること。不明な点は購入した販売店まで連絡すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 《保管》

水漏れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて、清潔な場

所で保管すること。  
傾斜のない、また振動・衝撃などが加わらない場所に安定状態にて保管すること。  
化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

《有効期間等》

5年〔自己認証（製造業者データ）による〕 正規の保守点検を行った場合に限る。

**【保守・点検に係る事項】**

詳細は、取扱説明書を参照すること。

1. 本品の使用・保守の管理責任は、使用者側にあります。
2. 本品は、使用者による保守点検、指定業者による定期保守点検を必ず行うこと。〔不具合の発生や画像に影響が出る可能性がある〕

《使用者による保守点検事項》

| 点検項目                            | 周期 |
|---------------------------------|----|
| 装置の正常な起動・終了、および接続されている機器との正常な通信 | 毎日 |
| イメージングプレートの挿入口の清掃               | 毎週 |
| 清掃モードでスキャナ内部を清掃                 | 毎週 |
| イメージングプレートの出口の清掃                | 毎月 |
| スキャナ本体の外部の清掃                    | 毎月 |
| イメージングプレートの清掃                   | 毎週 |
| イメージングプレートの保護カバーの清掃             | 毎週 |
| イメージングプレートのスロット・ガイドの清掃          | 毎週 |

※ 詳細は、取扱説明書を参照すること。

《業者による保守点検事項》

| 点検項目              | 周期  |
|-------------------|-----|
| ソフトウェアと映像（画像）の確認  | 必要時 |
| スキャナ本体の確認         | 必要時 |
| イメージングプレート・セットの確認 | 必要時 |
| USB セットの確認        | 必要時 |
| アダプタセットの確認        | 必要時 |

※ 指定業者による保守点検は、保守契約の内容によって異なります。

※ 指定業者による保守点検の詳細は、弊社または弊社指定の業者にお尋ねください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者： 株式会社 Apixia Japan  
三重県いなべ市大安町大井田 1324 番地

主たる設計を行う製造業者： DHEF Inc. （台湾）